

## 報道資料

【発信日】令和4年3月18日 【問合わせ先】 大野市役所(1階 9番窓口) 地域経済部農業林業振興課 森岡、木原 電話 0779-66-4818 内線 1902

## 栄えある「緑白綬有功章」を受章

~棟朝利明さんが市長に受章を報告します~

公益社団法人 大日本農会が主催し、明治27年に創始されて以来、今年度で105回を数える令和3年度農事功績表彰において、棟朝利明氏(大野市富嶋)が緑白綬有功章を受章されました。

この度、市長を表敬訪問し受章の報告をされますので、当日の取材をお願いいたします。

記

- 1 日 時 3月31日(木) 午後2時00分~
- 2 場 所 市役所2階 応接室
- 3 その他
  - ①公益社団法人 大日本農会について

同法人は、明治14年(1881)4月5日に「農業の経験や知識の交換を通じて農事の改良 発展を図る」ことを目的に、国内初の全国的な農業団体として創設され、総裁は、現在、秋篠 宮皇嗣殿下を推戴しています。

- ②今回の受章に至った功績
- ○地域農業の牽引役として貢献

大規模営農ながら、作物の生育揃いが良く、畦畔管理も丁寧であり、他の模範となっている。また、水稲・麦・そばの2年3作体系や生産技術が地域の手本となっており、棟朝氏のもとには、近隣・遠方の地区の農業者が、生産技術や経営管理のアドバイスを求め訪れている。棟朝氏自身も他の大規模農業者の手法や栽培技術を情報収集し、研鑽に努めている。

○地域農業への貢献

他の模範となる栽培を行っていることから、平成 22 年以降コシヒカリの生育標準圃として奥越地区の生育指標となっている。また、「いちほまれ」の生産にあたっては、県の肥料試験に協力するなど、周辺地域への技術普及に貢献している。さらに、河川の堤防など公共地の除草管理などを地域住人に代わって行っており、農村の景観保持や農地保全に貢献している。

## ③近年の受章者

- ・平成28年 緑白綬有功章受章 庭 紫治氏
- ·平成30年 緑白綬有功章受章 松田信也氏
- ・令和元年 緑白綬有功章受章 帰山安夫氏・幸子氏